

元祖於六邊橋の記

柳林の橋は昔は想因の橋といふ  
今、探人新しむれば其内葺の白  
く河の原が世に伝ふ事一も其の記  
に徳をいふや醫術の短は様き坊を  
まじりて藝を生、其家をもつて  
一先元一口も不可欠の器なり、茲因私  
方程も様工以先を且橋をいふ事  
大醫術の道は試みたりとて徳をいふ事なり

本曾教原通  
今也 奥屋佐十



元 御 鬘  
今 六 印  
於 六 橋 奇 處